



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

2022年6月10日6号 名上健一

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成—

いつでも参観 ありがとうございました

6月1日(水)、3年ぶりに「いつでも参観」を行いました。一昨年、昨年とコロナ感染症拡大防止のため、保護者の皆様が、授業を見るという機会があまり設けられませんでした。しかし、今年度は文部科学省や千葉県教育委員会の方針として、感染対策を徹底して、実施してもよいということになりました。そこで、今年度、予め参観時間を3つに区切り、密を避けながら実施することにしました。学校での子供たちの姿は、お家とは違った姿が見られたのではないのでしょうか。お忙しい中の参観ありがとうございました。

同時に1年生の保護者を対象に、家庭教育学級を実施しました。今年度は、読書離れが進む中、本に興味を持ってもらうための方法や効果的な読み聞かせの方法を、講師の方に講話で説明していただき、実際に子供たちに読み聞かせをするというものでした。さらに、紫陽花祭りで展示する風鈴づくりを一緒に行いました。ご協力ありがとうございました。



家庭教育学級での親子の触れ合い

1000 か所ミニ集会 開催「SNSの利便性と危険性」

いつでも参観と同時に、「1000 か所ミニ集会」を開催しました。この行事も3年ぶりとなります。当日は、香取警察署の方を2名お呼びして、「SNSの利便性と危険性」について講話をいただきました。参加者は、5学年の子供たちがリモートで参加し、保護者の方は、体育館で参加していただきました。

今年度の学年初め集会の際にもお話しましたが、本校のスマートフォン等の所持率は、全国平均(小学校)の66%を大きく上回り85%となっています(2021年調査)。特に高学年は、ほぼ100%が所持しているのが現状です。所持しているということは、危険な事故に遭う確率も高いということです。事故に遭わないためにも、スマートフォンにおけるSNSの危険性を正しく理解し、適切に利用することが大切になってきます。保護者の方の見守りとルールの設定、定期的な確認は絶対必要になってきます。学校側でも定期的に指導をしていきますが、保護者の皆様も定期的にお声をかけていただき、子供たちを事故から守っていただきたいと思います。

※学校日より「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。



楽しかった遠足 1年 2年 3年

令和4年度の遠足も、6月2日(木)の1年生の遠足をもって終了しました。

5月20日(金)、2年生が航空科学博物館と谷養魚場に行きました。谷養魚場では、魚釣り体験をしました。子供たちの中には数匹を吊り上げる子供もいました。また、航空博物館では、展示されている飛行機に乗ったり、館内の展示物を見学したりと楽しい一日を送りました。



谷養魚場での釣り



航空科学博物館

5月26日(木)、3年生がアンデルセン公園に行きました。園内では、グループで活動しました。3年生の遠足には、ミッションが2つ設定されていました。そのミッションをこなしながら、仲よく協力して遊びました。中には、中央池に入り服が上下濡れてしまったグループもありましたが、全てのグループがミッションをクリアして楽しい遠足となりました。



キーホルダーづくり



アスレチック中級編

6月2日(木)、1年生が成田ゆめ牧場に行きました。天候にも恵まれ、牛の乳しぼり体験をしたりヒツジやヤギ、モルモット等の動物と触れ合ったりして、楽しく元気に活動してきました。



乳しぼり体験



動物とのふれあい広場

※保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

※学校だより「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。

